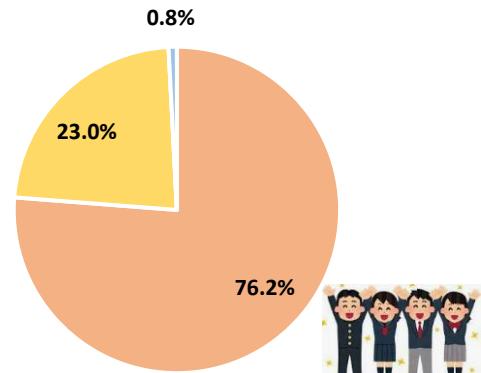


令和7年度 前向きに生きる力を育むふれあいミーティング 参加者アンケート集計結果

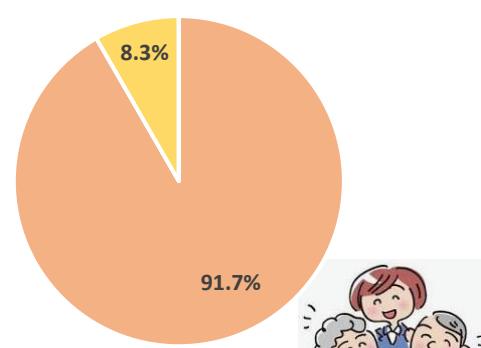
【青森県立十和田工業高等学校・12月4日（木）】

Q. ふれあいミーティングに参加して、どのように思いましたか

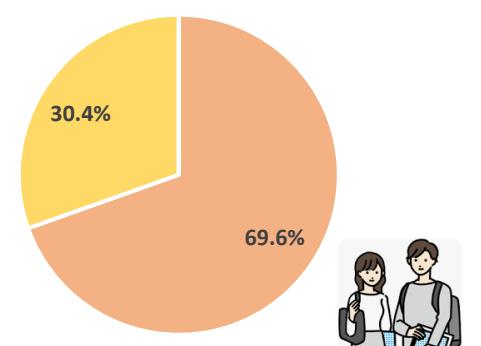
【実施校生徒】	人数	割合%
とても良かった	93	76.2%
良かった	28	23.0%
あまり良くなかった	0	0.0%
良くなかった	1	0.8%
無回答・未記入	0	0.0%
合 計	122	



【地域住民】	人数	割合%
とても良かった	11	91.7%
良かった	1	8.3%
あまり良くなかった	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%
無回答・未記入	0	0.0%
合 計	12	

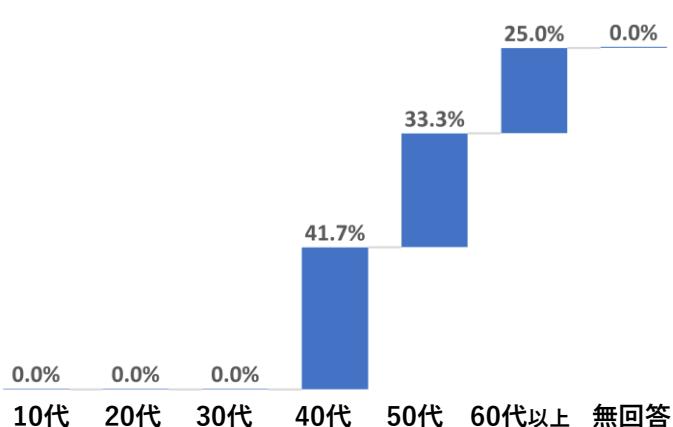


【大学生ボランティア】	人数	割合%
とても良かった	16	69.6%
良かった	7	30.4%
あまり良くなかった	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%
無回答・未記入	0	0.0%
合 計	23	



《地域住民の年代構成》

年代	人数	割合%
10代	0	0.0%
20代	0	0.0%
30代	0	0.0%
40代	5	41.7%
50代	4	33.3%
60代以上	3	25.0%
無回答	0	0.0%
合 計	12	



令和7年度 前向きに生きる力を育むふれあいミーティング 感想等一覧

【青森県立十和田工業高等学校・12月4日（木）】

【実施校生徒】

- ・ 思いやりはただ気持ちを持つだけではなく、相手がどう受け取るかを考えた行動が大事だと感じました。
- ・ 自分の「良かれと思う行動」が時に押し付けになることがあるため、慎重に相手を考える必要があると気づきました。
- ・ 地域住民の方との話合いを通して、違う世代の考え方や価値観を知ることができ、とても新鮮に感じました。
- ・ 大学生が進行を丁寧にしてくださったおかげで、自然な形で意見を伝えることができ、話しやすかったです。
- ・ 話合いの中で、地域住民の方が積極的にアイデアを出されていたことで、自分ももっと積極的に意見を伝えたいと思いました。
- ・ 話合いの中で多くの意見に驚きましたが、それぞれの考えを知ることで自分の視野が広がりました。
- ・ 友達や普段話さない人とコミュニケーションをとることで、仲が深まり、楽しい交流ができました。
- ・ みんなと話すことで自然と笑顔になり、そのことで前向きな気持ちが生まれました。
- ・ 思いやりを持つだけでなく、慎重に相手の状況や気持ちを考えて行動するようにしたいと思いました。
- ▲ ふれあいミーティングを通して、正直考える時間も少なかったし、ほとんど話を聞く時間だったのが残念でした。もう少し話す時間を増やしていいと思います。

【地域住民】

- ・ 「思いやり」というテーマを通じて、高校生が考える意見に触れることができました。愛、心、自分のエゴなど、自分では思いつかない発想が出てきて興味深かったです。
- ・ 難しいテーマではありましたが、高校生の考えを聞いたことで、自分自身の価値観を深める良い時間となりました。
- ・ 一見大人しい印象の生徒でも、最初に発言するなどしっかりと自己を持っている姿が頼もしく感じられました。
- ・ 異なる世代間で話し合うことで、心の柔軟性の大切さや世代を超えて学び合う意義を改めて感じました。
- ・ 生徒たちが主体的に意見を出し、それぞれ一生懸命にテーマについて考える姿が印象的でした。
- ・若い世代が思いやりの心を持っていることをとても嬉く思います。特に10代でその気持ちを持てるのは重要なと思います。
- ・ 高校生や大学生が真剣にテーマに向き合っている姿を通じて、次世代ががっかりしない社会を共に築いていく必要性を改めて感じました。
- ・ このような貴重な機会を作っていただいたことに感謝しています。一つのテーマから多様な意見を聞ける時間は、自分自身にとっても学びの多い場となりました。

【大学生ボランティア】

- ・ 自分と育った年代が違う人たちの考え方を知ることができ、とてもいい経験になりました。自分の視野も広がった気がします。
- ・ 生徒も自分の意見をしっかり出してくれて、話合いが進めやすかったです。高校生の一生懸命さが伝わってきました。
- ・ 様々な人の意見を聞けたおかげで、新しい考え方に出会えました。普段の生活では得られない貴重な体験でした。
- ・ 進行をしながらみんなの意見を聞いていましたが、1人1人違う意見をしっかりもっていてとても有意義な時間になりました。また、十和田工業高校の生徒のみなさんが、自分から手を挙げて発言していたので、自主性がありとてもすばらしいなと思いました。
- ・ 高校生だけでなく、地域の方々との話合いを通じて、人とのつながりの大ささを改めて実感しました。
- ・ 普段できない気づきや学びがたくさんありました。今後もこうした交流の場を広げていけるといいなと思います。

▲ 話合いの人数が多いと「同じです」や「パス」とする人が増える感じでした。もう少し人数を減らしたら、もっと活発になるかもしれません。

▲ ICTを活用して、意見をその場で画面に反映させる工夫があれば、みんなで意見を確認しながら話し合えて楽しそうだと思いました。

(注) 一部表現を変更して記載している場合があります。